



さくら新聞

令和元年 11月1日発行
 石神井町さくら保育園
 〒177-0041
 練馬区石神井町7-25-45
 TEL 3997-0070
 FAX 3997-0972



今月の漢字

読

読書を楽しみたい晩秋の季節です

～笑顔 de 子育て～

月の主題

秋の自然にふれよう

今月の保育のねらい

- ・秋の自然の中で木の実や木の葉であそぶ
- ・季節の変化や自然の美しさを知る



待ち遠しい
 柿の実色、蜜柑色、
 どんぐり色の里の秋！



季節の変化を感じながら楽しい秋を満喫できると思っていた神無月でしたが、大型台風をはじめ、秋雨前線も活発で、すっきりとした青空の日は少なかったと思います。

ただ、大好きなコスモスの花を飾ったときにはなぜかしら懐かしさを覚える花の色に秋を感じました。

また、どこからともなく甘くてふわーっと優しい匂いを漂わせ、姿より先に香りで自分をアピールするキンモクセイの香りにはほっとする心持ちになりました。

キンモクセイの香りを五感で感じた子どもたちは、この先、柿、栗、蜜柑、かりんなど秋の果物、紅葉した木々の葉、どんぐり、まつぼっくりなどの自然物等で季節の変化を感じていくことでしよう。

あそびで育てる身体能力

片足立ちができない、かかとをつけてしゃがめない等、身体を動かす基本となるバランス感覚や柔軟性がじゅうぶんでない子どもが最近目立ってきたと言われています。こうした能力の多くは、体を使ったあそびをとおして培われます。保育園では、日頃から戸外で普通体を使ってあそぶことを大切にしています。家庭でも親子で遊びながら体を動かす機会を作りたいですね。



クモウオーク

◆床に座り、両手を後ろについた状態からお尻を持ち上げる。おなかにクッションやボールなどを載せ、落とさないように両手と両脚で進み競争する。上半身の筋力が鍛えられます。



タオルバランス崩し

◆向い合ってしゃがみタオルの両端を互いに両手で持つ。タオルを引っ張り合いながら相手のバランスを崩す。バランス感覚を鍛え、足首の関節を柔らかくします。



背中タッチ鬼

◆親子で右手と右手、または左手と左手で握手する。その手を離さずもう片方の手で相手の背中をタッチしたほうが勝ち。肩関節など上半身の柔軟性が鍛えられます。

◆親子で楽しく体を動かすゲームの例



1日に発汗できるエネルギーの量が違ふと言われています。



眠りやすい王様を育てよう？



早起きに繋ぎたいために、早く寝ることは大切ですね。

車や夜の工夫は、子どもに合わせた遊び場がめいっし遊べることに繋がります。



車や夜の工夫は、子どもに合わせた遊び場がめいっし遊べることに繋がります。

11月 行事予定

日	曜日	内容
1	金	身体計測 (幼児)
5	火	避難訓練
6	水	日和田山 (年長思い出遠足)
7	木	離乳食講習会 (地域の方対象)
8	金	身体計測 (乳児) 委託園交流会 (5歳児)
11	月	保幼小連携 (5歳児光和小学校)
12	火	おはなし会 (幼児)
13	水	委託園観劇会 (5歳児)
19	火	アートくらぶ (4歳児)
26	火	アートくらぶ (4・5歳児)

- 1日⇒子育てのわ (地域の方対象：エールにて)
- 7・14日⇒絵本の貸し出し
- 6・13・20日⇒さくらんぼくらぶ
- 6・27日⇒家庭的保育者受託児のふれあいランチ
- 13日⇒さくらんぼくらぶふれあいランチ
- 19日⇒ニコニコフォト写真撮影日

合同研修を行いました

先月の休日、まどか保育園と石神井町さくら保育園の全職員で第5回合同研修を行いました。研修には法人の理事・監事・評議員の皆さんも参加して下さりうれしかったです。

午前は、各園一人ずつ実践発表、午後は実践発表を受けて、8つのグループに分かれてグループ討議をしました。

実践発表のテーマは、「子どものあそびについて」ということで、発表者がそれぞれに保育を振り返り実践発表としてまとめ、一人40分の発表を行いました。

石神井町さくら保育園からは、保育士の福田愛子が『子どものありのままを受けとめる』というタイトルで、4年間持ち上がりをしてきて、子どもへの向き合い方や、一人ひとりにあった関わり方を見つけていくために工夫したことや、あそびの見方や、子どもを見るポイントについて担任間で話し合い学び合っていることなどを発表してくれました。

紙面の都合で詳細をお伝えすることができませんが実りある合同研修でした。